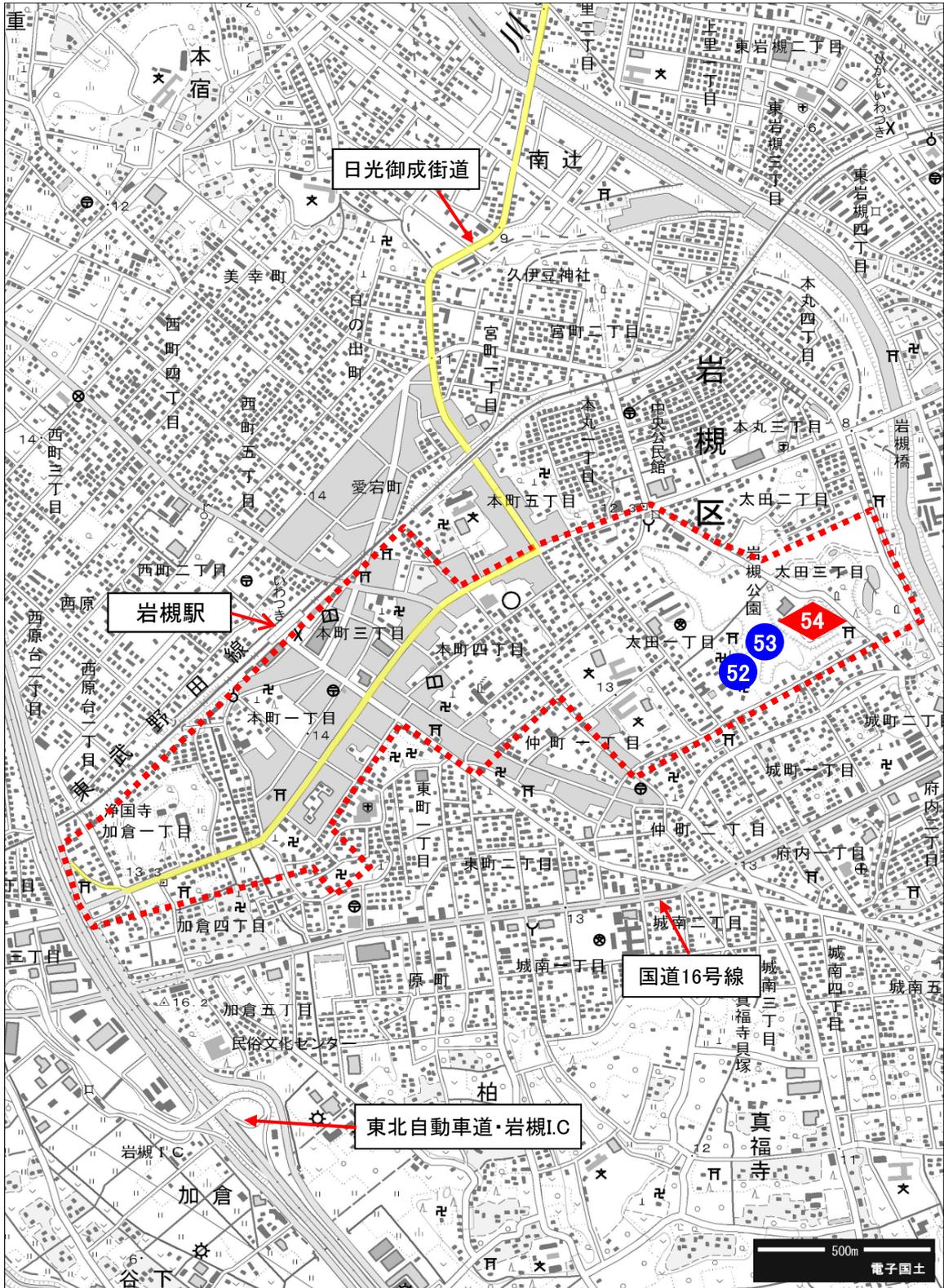


岩槻



案内図

 調査範囲



配置図 1/2

凡例



史跡・寺社等



その他の建造物



通り・広場・樹木他



配置図 2/2

凡例

- ◆ 史跡・寺社等
- その他の建造物
- 通り・広場・樹木他

岩槻



岩槻は大門に次ぐ日光御成街道6番目の宿場町で、岩槻城は将軍の社参の際の宿舎だった。街道の「わらべ人形像」が江戸時代から栄えた人形の町として、人々を迎える。城下町、商家、寺社などの歴史の残る多彩な街である。

(写真は日光御成街道)

<p>1 琴平神社</p>	<p>2 わらべ人形像</p>	<p>3 浄国寺</p>
		
<p>大通りの傍に、石の鳥居だけがポツンと残されてある感じ。その先の民家の裏を直角に曲がった短い参道を行くと、土盛りの上に小さな社が、民家の間にひっそりとある。</p>	<p>旧国道16号を大宮方面から岩槻に来ると、岩槻市街地の入り口と思わせる位置の路肩に、わらべ人形像が立てられている。人形の町を表している様である。</p>	<p>通りからの広い参道の先に、大きな山門があり、その奥に茶色い銅板葺きの大きな屋根の本堂がある。境内には鐘楼や五輪塔(阿部正次、定高や家臣などの墓)がある。</p>
<p>4 久伊豆神社</p>	<p>5 人形歴史館</p>	<p>6 店舗</p>
		
<p>大通りの傍の朱色の鳥居が目を引き、その奥に小さな社がポツンとある。</p>	<p>黒い壁のファサード、竹の塀が目を引き。</p>	<p>正面を黒い角材でデコレーションした近代的デザインのカフェ。</p>

7	洞雲寺	8	事務所	9	西光寺
			<p>少し坂を上った上に山門。その奥に銅板葺きの大きな屋根の本殿がある。</p>	<p>2階の正面の大きな張り出しが目を引く。</p>	<p>通りから奥まったところに門柱。その奥に本堂がひっそりと佇んでいる。</p>
10	岩槻大師(弥勒寺)	11	大銀杏	12	八雲神社
			<p>白い塀と山門。その奥の銅板葺きの大きな屋根が目を引く。人形大師がある。</p>	<p>幹の太さが70~80cm程度の大銀杏の木が3本立ち並ぶ。ケヤキの大木2本も一緒に立ち並んでいてスケールの大きさを感じる。</p>	<p>大通りの傍に石の鳥居があり、奥に銅板葺きの屋根の小さな社がある。境内には、大きな古い神輿が蔵に納めてある。</p>
13	蔵と店舗	14	店舗	15	岩槻郷土資料館
			<p>瓦屋根、板壁が印象的な店舗。裏にある石の壁や、瓦屋根の蔵も目を引く。</p>	<p>一階の屋根の造りが印象的。屋根瓦と落ち着いた壁の色、店前の植栽などのバランスが良く、品がある。</p>	<p>2階の窓が昭和、大正を感じさせる洋館風建物。旧岩槻警察署。昭和57年郷土資料館として開館。市の歴史や民族・文化を保存展示している。</p>

16	住宅	17	店舗	18 -1	芳林寺
					
<p>白い漆喰の土壁のある板塀、大きな木戸のある門が印象的な屋敷。</p>		<p>入り口の大きなガラス戸、蔵造り風の白い壁が目を引く店舗。</p>		<p>長い参道の奥に山門があり、その奥には緑の大きな瓦屋根の本堂がある。その前の2本の大銀杏が印象的である。</p>	
18 -2	芳林寺	19	店舗	20	店舗
					
<p>太田大和守資高が母芳林尼の菩提を弔うために永禄10年比企郡松山の地藏堂を移して建立。境内には、太田道灌、太田氏資の銅像などがある。</p>		<p>正面の大きなガラスのショーウィンドーや、蔵造り風の建物が目を引く。</p>		<p>蔵造りの古風な構えの店舗。昔の街並みの面影が感じられる。</p>	
21	信用金庫	22	駅前デパート	23	駅前ビル
					
<p>古風な構えの信用金庫の店舗。大きな瓦屋根と小さな屋根瓦に挟まれた白い壁の部分がおもしろく、全体のバランスも良く、美しい。</p>		<p>角地を有効利用した建物。土壁色をベースに朱色や青色の色使いが和風で、人形の町、岩槻に合う。</p>		<p>駅前にそびえる大きな壁を思わせる大きな店舗ビル。エントランス上の白いパイプのトラス、綺麗に整備された周囲の車道、歩道が目を引く。</p>	

24	店舗	25	店舗	26	栄町杜通り(横町通り)
					
<p>こげ茶色の板壁、入り口の大きなガラス戸と紺の暖簾が印象的な人形店。</p>		<p>瓦屋根、こげ茶色の板壁、窓の格子が印象的な自転車店。</p>		<p>昭和を感じる少し懐かしい感じのする通り。</p>	
27	店舗	28	東玉大正館	29	角の続く通り
					
<p>灰色の瓦屋根、エビス様の瓦の置き物、2階の窓の格子が、印象的。</p>		<p>腰高さまでが石積、その上が赤茶色のレンガ壁が目目を引く。建物を3分割し、上部を半円アーチ型で飾る入口を中心に、左右に窓を対象に配置している。国登録有形文化財。</p>		<p>直角の角が続く狭い通り。右の住宅の古風な塀や門、塀の内側と入口から見える植栽が、通りの角を趣あるものに感じさせる。</p>	
30	平成ロードのモニュメント	31	願生寺	32	蔵
					
<p>平成ロードに建つモニュメントが目立つ。鳥が羽ばたいているように見えるモニュメントは清々しさを感じさせる。</p>		<p>大きな茅葺き屋根の本堂が印象的。本堂前の桜の大木と松の木がある庭にも風情がある。ここからの駅前ビルの眺めが、岩槻今昔を感じさせる。</p>		<p>白い壁と格子の建具がシンプル。庭の花が建物に合い、蔵の美しさをより一層引き立てている。</p>	

33	街角の神社	34	三峰神社	35	学蔵寺
					
<p>街角にこじんまりとある石の鳥居。その奥の赤い鳥居、銀杏の木が目を引く。</p>		<p>通りからの細い参道の奥に石の鳥居。その奥に小さな社殿がひっそりとある。</p>		<p>大きな真新しい銅板葺き屋根、入り口の大銀杏が目を引く。</p>	
36	一番街商店	37	遷喬館	38 -1	酒蔵資料館
					
<p>昭和を感じる商店街通り。</p>		<p>綺麗な茅葺き屋根の小振りな建物。板戸、障子、畳の座敷に風情がある。寛政11年、岩槻藩の碩学児玉南柯が私塾として開設。その後、大岡6代藩主忠固が藩校に昇格する。</p>		<p>酒蔵の資料館。蔵風の造りで、白い壁と黒い屋根瓦の組み合わせが美しい。現代の蔵造りが目を引く。中には、139年にわたる酒造りの歴史的資料や道具が展示してある。</p>	
38 -2	酒造工場	38 -3	蔵	39	旧国道16号
					
<p>赤茶色の四角い歴史を感じさせる煙空 灰色の大きな瓦屋根の酒蔵が目を引く。</p>		<p>白い屋根部と、全面の板張り、格子状の造りが美しい。</p>		<p>街の中央を東西に貫く大通り。電柱が無く、空の景色が開放的。車道、歩道、及び街灯が、綺麗に整備されている。</p>	

40	生垣	41	武州鉄道の小径	42	大龍寺
			<p>生垣が美しい。「御成道 久保宿通り 昔の町屋 KUBOJUKU DORI」と書かれた木造の看板があることから、この通りにはかつて町家が並んでいたと思われる。</p>	<p>植栽が豊かで、きれいな小径である。左手の植栽の奥には、大きな住宅がある。</p>	<p>門が立派である。門前のみみじや松などの植栽も美しく、中の庭もきれいに造られている。新しそうな寺である。</p>
43	石碑・地蔵	44	住宅	45	通り
			<p>辻にお地蔵様が並んでいて目を引く。</p>	<p>銅葺きの屋根の建物が目を引く屋敷。銅板葺の屋根の建物が、歴史を感じさせる。</p>	<p>電線が無く、広い通りに、昔風の建物が並んで、美しい。</p>
46	歴史的な街並み	47	店舗	48	時の鐘
			<p>通りに面して店舗が並んでいる。昔の趣を感じさせる。</p>	<p>板張りの壁が目目を引く、趣のある店舗。昔の通りの様子を想像させる。</p>	<p>少し高い位置にあり、趣がある。寛文11年、岩槻城主阿部伊代守正治が造り、城下の人々に時を知らせたのが始まりという。</p>

49	住宅の門	50	高校の体育館	51	公民館
					
<p>屋根のついた板塀の門。形が良い。武家屋敷の名残を感じさせる。</p>		<p>蔵を模した体育館と校舎が珍しく、岩槻の地域性を感じさせる。この通りの左右には、かつて武家屋敷が並んでいた。通りには「諏訪小路 昔の武家屋敷 SUWAKOJI」という木の看板がある。</p>		<p>蔵を模した美しい建物。屋根瓦と白い壁が美しく、個性的である。</p>	
52	住宅	53	住宅の門	54 -1	岩槻城址公園
					
<p>大きな木々、敷地の広さが目を引く住宅。</p>		<p>大きな木造りの門と塀が、昔風の家を想像させる。</p>		<p>岩槻城址公園は木々や小川や池などがあり、野鳥の観察をする人も多い。子どもの遊具などもあり、市民の憩いの場である。池に架かる八つ橋は、橋の形と朱色が美しい。</p>	
54 -2	岩槻城址公園	54 -3	岩槻城址公園		
					
<p>岩槻城裏門。木戸の大きな板門が残っている。昔の姿が想像される。</p>		<p>岩槻城黒門(表門)と伝えられる黒く大きな門。明治初年に旧埼玉県庁の門として寄贈されたが、県庁新築により、岩槻市に返還。現在地に復元(移築)、保存されている。</p>			